

は し が き

本書は、大学入学共通テストのための基本的知識の確認や、私大入試の正誤判定問題対策のための問題集です。

大学入学共通テストでは、資料やグラフなどから読み取った情報と、世界史の知識を組み合わせて解答することが求められています。そのためには、世界史の基本的な知識が必要とされるのは言うまでもありません。

また、最近の私立大学入試では、短文の正誤判定問題が増えています。正誤判定問題には問題演習が不可欠です。

この問題集は、大学入学共通テストのための基本的知識の確認と、私大入試の正誤判定問題対策のために、過去のセンター試験の短文正誤判定問題を素材として、全面的に用語や表現をアップデートした問題で構成されています。

問題は、教科書を使った予習や復習を行いやすいように、範囲を限定した問題にしてあります。

使い方

- 各問題には、その問題のテーマが書いてあります。

そのテーマについて学習が一応終わっている場合、そのまま問題をやりましょう。

まだ学習していない場合、あるいは学習が終わってはいるが十分でない場合、そのテーマに該当する教科書の範囲を1回読んでからやりましょう。

- 問題をやり終えたら、解説を必ず読んでください。

正解の選択肢を含めて解説を読んで、自分が正しい、あるいは誤りと判断したのが間違っていなかったかどうか確認しましょう。

正解しても、誤りと判断したポイントが間違っている可能性があるからです。

- いずれの場合も、自分の判断の誤りを見つけたら、教科書に戻って読み直しましょう。

- 問題によって、流れを確認できるように簡単なまとめをつけてあります。利用してください。

目 次

I 古代オリエント・ギリシア・ローマなど 9

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 先史時代 | 2 古代オリエント |
| 3 アケメネス(アカイメネス)朝 | 4 エーゲ文明 |
| 5 古代ギリシア | 6 アテネとスパルタ |
| 7 古代ギリシアの哲学 | 8 ヘレニズム世界 |
| 9 ヘレニズム文化 | 10 ササン朝 |
| 11 前4世紀のローマ | 12 古代ローマの政治と政治制度 |
| 13 アウグストゥス時代 | 14 ローマ帝国末期 |
| 15 初期キリスト教 | 16 古代ローマ時代の著作 |

II 古代インド・東南アジア・中国王朝など 15

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 17 マウリヤ朝の都 | 18 前3世紀頃のインド |
| 19 東南アジアの歴史 | 20 中国・ベトナムの関係 |
| 21 黄河文明 | 22 周(西周) |
| 23 春秋・戦国時代 | 24 戦国の七雄 |
| 25 諸子百家 | 26 秦 |
| 27 前漢 | 28 後漢 |
| 29 魏晉南北朝 | 30 中国と倭国 |
| 31 唐 | 32 唐の周辺諸国 |
| 33 遼瀋の盟 | 34 南宋の都市 |
| 35 唐宋の文化 | 36 金 |
| 37 大モンゴル国(モンゴル帝国)・元 | 38 元の対外政策 |
| 39 宋・元時代の文化 | 40 明 |
| 41 16世紀の儒学 | 42 清 |
| 43 明清時代の商人・商業 | 44 清代の学術・文化 |
| 45 中国の税制 | 46 18世紀の朝鮮半島の王朝 |
| 47 琉球 | |

III イスラーム世界 26

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 48 イスラーム教 | 49 ムハンマドガムスリム共同体を建設した都市 |
| 50 アッバース朝 | 51 サラーフ=アッディーン(サラディン) |
| 52 10世紀のイスラーム諸王朝 | 53 イスラーム時代のイベリア半島 |

54 イスラーム世界の君主

56 ムガル帝国

58 イスラーム文化

55 オスマン帝国

57 サファヴィー朝

N 中世ヨーロッパ 30

59 ゲルマン人

61 フランク王国

63 スラヴ世界とキリスト教

65 荘園制度

67 叙任権闘争

69 12世紀のヨーロッパ

71 神聖ローマ帝国

73 中世の社会・経済

75 中世ヨーロッパの神学・思想

60 ノルマン人

62 ビザンツ(東ローマ)帝国

64 中世の封建領主

66 教会・修道院

68 十字軍

70 教皇権の失墜

72 14・15世紀のヨーロッパ

74 リューベック

76 中世の文学

V ルネサンス以降の近代欧米 37

77 イタリア＝ルネサンス

79 ルネサンス期の文学

81 大航海時代のポルトガル

83 ルターとカルヴァン

85 対抗宗教改革(反宗教改革)

87 16世紀のスペイン

89 エリザベス1世

91 17世紀のイギリス

93 三十年戦争

95 七年戦争

97 エカチェリーナ2世

99 ヨーロッパ諸国の東南アジア進出

101 ヨーロッパの自然科学

103 アメリカ独立戦争の背景

105 フランス革命

107 イギリスの産業革命

78 ルネサンス期のイタリア

80 大航海時代

82 古代アメリカ文明

84 イギリスの宗教改革

86 宗教対立

88 16・17世紀のオランダ

90 リシュリュー

92 17・18世紀のイギリスの政治・思想

94 プロイセンの支配階層

96 17世紀のロシア

98 七年戦争・フレンチ＝インディアン戦争

100 北アメリカ大陸の植民地

102 17・18世紀の美術・建築

104 アメリカ独立革命

106 ナポレオン戦争

108 18・19世紀のイギリス社会

VI ウィーン体制とナショナリズムの時代 48

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 109 ウィーン会議とウィーン体制 | 110 フランス七月革命 |
| 111 フランス二月革命 | 112 ドイツ三月革命 |
| 113 穀物法 | 114 フランス第三共和政 |
| 115 ヨーロッパのナショナリズム | 116 イタリア統一運動 |
| 117 イタリア王国の領土拡大 | 118 ビスマルクとドイツ帝国 |
| 119 フロンティア開拓 | 120 南北戦争 |
| 121 南北戦争後から19世紀末までのアメリカ合衆国 | 122 19世紀のロシア |
| 123 ロシアと北アメリカ | 124 ロシア＝トルコ(露土)戦争 |
| 125 19世紀以降の医学や科学上の業績 | 126 写実主義・自然主義の文学 |
| 127 19世紀の歴史学・社会科学・哲学 | 128 1890年前後のアメリカ合衆国 |
| 129 第一次世界大戦前のロシア | |

VII 欧米諸国の侵略 55

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 130 19世紀のイスラーム世界 | 131 イギリスのインド支配 |
| 132 東南アジアの植民地化 | 133 アフリカの植民地化と抵抗 |
| 134 太平洋の植民地分割 | 135 イギリスと清の貿易 |
| 136 アヘン戦争 | 137 太平天国 |
| 138 ロシアと清 | 139 洋務運動 |
| 140 康有为 | 141 義和団事件と日露戦争 |
| 142 1870年代の朝鮮・琉球 | 143 清朝の滅亡 |
| 144 第一次世界大戦前のバルカン半島 | 145 第一次世界大戦前の国際関係 |

VIII 第一次世界大戦と戦間期 61

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 146 第一次世界大戦の勃発 | 147 第一次世界大戦中のヨーロッパ |
| 148 第一次世界大戦と諸国・諸地域 | 149 第一次世界大戦の新兵器 |
| 150 ロシア革命 | 151 ソヴィエト政権の対外関係 |
| 152 ソヴィエト政権・ソ連の政策 | 153 パリ講和会議 |
| 154 国連連盟 | 155 ワシントン会議 |
| 156 1920年代のアメリカ合衆国の政策 | 157 1920年代のドイツ |
| 158 女性の社会的活動 | 159 イタリアのファシズム政権 |
| 160 戦間期の西アジア | 161 20世紀前半のインドの民族運動 |
| 162 ベトナムの独立運動 | 163 中華民国 |
| 164 ニューディール | 165 世界恐慌の影響・対策 |

- | | | | |
|-----|-------------|-----|--------|
| 166 | ヒトラー政権 | 167 | スペイン内乱 |
| 168 | ヒトラー政権の対外政策 | 169 | 日中戦争 |
| 170 | 日本の朝鮮支配 | | |

K 第二次世界大戦と戦後世界 70

- | | | | |
|-----|----------------------|-----|----------------|
| 171 | 第二次世界大戦 | 172 | 太平洋戦争 |
| 173 | カイロ会談とポツダム会談 | 174 | 国際連合 |
| 175 | 戦後の国際秩序 | 176 | 冷戦 |
| 177 | 米ソの宇宙開発 | 178 | 戦後のヨーロッパ |
| 179 | 1950年代～70年代のソ連・東欧 | 180 | 20世紀後半の戦争・地域紛争 |
| 181 | キューバ革命とキューバ危機 | 182 | 軍縮 |
| 183 | 1989～91年に起こった事件 | 184 | 中東問題 |
| 185 | 石油危機 | 186 | アフリカ諸国の独立 |
| 187 | アフリカ諸国の解放闘争 | 188 | イラン革命 |
| 189 | 第二次世界大戦後の国家の分断・分離・統一 | 190 | 1950年代以降のインド |
| 191 | アジア諸国の独立 | 192 | 朝鮮戦争・ベトナム戦争 |
| 193 | 中華人民共和国 | 194 | 南北朝鮮 |
| 195 | 20世紀後半の諸問題 | 196 | ヨーロッパの統合 |

Ⅳ 中世ヨーロッパ

59 ゲルマン人

解答 ①

- ①× イタリア半島には5世紀末に東ゴート王国が成立していたが、6世紀にユスティニアヌス1世(大帝)のビザンツ(東ローマ)帝国がこれを滅ぼし、さらに6世紀後半にはランゴバルド王国が北イタリアを支配した。
- ②○ 西ゴート王国は、5世紀前半に南ガリアからイベリア半島にかけて成立したが、8世紀に北アフリカから侵入したウマイヤ朝のイスラーム軍に滅ぼされた。
- ③○ 5世紀にはガリア東南部にブルグンド王国があったが、6世紀にフランク王国に滅ぼされた。
- ④○ ヴァンダル人は5世紀に北アフリカで王国を建設し、6世紀にユスティニアヌス1世のビザンツ帝国に滅ぼされた。

まとめ ゲルマン人

ゲルマン人	支配した地	滅ぼした勢力
西ゴート人	イベリア半島	ウマイヤ朝
東ゴート人	イタリア	ビザンツ帝国
ヴァンダル人	北アフリカ	ビザンツ帝国
ブルグンド人	ガリア東南部	フランク王国
アングロ=サクソン人	ブリタニア	ノルマン人
フランク人	ガリア北部	
ランゴバルド人	イタリア	フランク王国

60 ノルマン人

解答 ④

- ①○ 10世紀、ロロに率いられたノルマン人の一派は、北フランスにノルマンディー公国を建設した。
- ②○ ノルマン人の一部は地中海に進出し、12世紀前半にシチリア島・南イタリアにシチリア(両シチリア)王国を建国した。
- ③○ 9世紀にリューリクに率いられてロシアのスラヴ人地域に入ったノルマン人は、ルーシと呼ばれ、これがロシアの語源となった。彼らはノヴゴロド国を建設し、一部はさらにドニエプル川中流域に南下してキエフ公国を建国した。
- ④× ハンガリー王国を建てたのは、ノルマン人ではなくアジア系のマジャール人である。